

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進のための調査研究		担当部局庁	スポーツ・青少年局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	スポーツ振興課		スポーツ振興課長 嶋倉 剛		
会計区分	一般会計		施策名	XII-2 生涯スポーツ社会の実現				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	スポーツ振興法第3条 国は、(省略)ひろく国民があらゆる機会とあらゆる場所において自主的にその適正及び健康状態に応じてスポーツをすることができるような諸条件の整備に努めなければならない。		関係する計画、通知等	スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定)、 スポーツ振興基本計画 (平成12年9月13日策定、平成18年9月21日改定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	世代毎にスポーツ実施率の差が顕著であることを踏まえ、様々なライフステージに応じてスポーツ活動に参画できるよう、各世代のスポーツ活動の実態及びスポーツに取り組む意識についてきめ細やかな調査等を行うことにより、生涯スポーツ社会の実現を目指す。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	世代毎の実態をきめ細かく把握するために、スポーツの実施を阻害する要因や、反対に促進する要因、現在のスポーツ活動の実態及びスポーツに取り組む意識についてきめ細かい調査を実施する。 また、調査結果に分析・検討を加えた上で、ライフステージに応じて、スポーツ参加を促す方策を策定する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	27.8	19.3	
	執行額	-	-	-	-	-	-	
	執行率(%)	-	-	-	-	-	-	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (32年度)
	スポーツ実施率の向上 (体力・スポーツに関する世論調査)内閣府			%	-	-	-	65
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	本事業は調査研究を行うもので、数値でその成果を表すことができない。			-	-	-	-	-
単位当たり コスト	(円/)		算出根拠					
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	1.0百万円	0百万円	調査内容の見直し				
	職員旅費	0.4百万円	0.4百万円					
	委員等旅費	1.0百万円	0百万円					
	庁費	0.2百万円	0百万円					
	スポーツ振興事業委託費	25.2百万円	18.9百万円					
	計	27.8百万円	19.3百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>スポーツ活動の実態等に関する分析及びスポーツ参加を促す方策の策定は、相当程度時間を要することから、複数の世代に関して実施する場合は、複数年度に渡って調査研究を実施する必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>本事業は、執行面における課題もなく、事業の成果目標も立てられていることから、適切な事業と認められる。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p>			

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。

文部科学省
27.8百万円

・諸謝金 1.0百万円
・職員旅費 0.4百万円
・委員等旅費 1.0百万円
・庁費 0.2百万円

を含む

様々なライフステージに応じてスポーツ活動に参画できるよう、各世代のスポーツ活動の実態及びスポーツに取り組む意識についてをきめ細かい調査等を行う。



【公募・委託】

A. 民間企業等
25.2百万円

・アンケート調査の実施・入力・集計
・ヒアリング調査
・世代に応じた支援策の策定等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.民間企業等			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	データ入力、集計等	11.2			
旅費	ヒアリング調査旅費	4.5			
諸謝金	運営謝金、ヒアリング調査謝金	3.9			
一般管理費		2.3			
その他	人件費、通信運搬費、印刷製本費	2.1			
消耗品費	事務用品、計測器具等	1.2			
計		25.2	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0